

教科 科目 名	英語	単位数(週あたりの授業時数)	2 単位
	論理表現Ⅱ	履修学年(類型)	2 学年 全学科
教科書名(出版社名)		MAINSTREAM(増進堂)	

●学習到達目標

1. グローバル社会の中で外国語によるコミュニケーション能力を、生涯にわたる様々な場面で活用できる力を養う。
2. 大学等の上級学校に進学するために必要な英語力を身につける。
3. 外部検定に挑戦したり、生涯を通して自ら英語学習に取り組む姿勢を育む。

●学習計画

●が重点項目

学期	月	単元名	学習内容	L	R	W	I	P
1	4・5月	Lesson 1	スピーチの基礎や構造を学び、導入部分の書き方を身につける。 文の要素や品詞を体系的に理解できる。			●		○
	6月	Lesson 2 Lesson 3	スピーチにおける、BodyやClosing書き方を身につける。 進行形や完了形の文章を使えるようになる。			●		○
	7月	Lesson 4 Lesson 5	身近な物やテーマについて英語で発信できる力を身につける。 文型や受動態を学び、実際に使えるようになる。				○	●
2	9月	Lesson 6	要点をおさえ、自分の考えを発表できる力を身につける。 比較の文構造を理解し、実際に使えるようになる。				○	●
	10月	Lesson 7	他者の意見を聞き入れ、説得力のある主張ができるようになる。 動名詞を学び、実際に使えるようになる。				●	○
	11月	Lesson 8	ディスカッションの司会やファシリテーション能力を身につける。 不定詞について学び、実際に使えるようになる。				●	○
3	12月	Lesson 9	ディベートにおいて、自分の主張を確立できるようになる。 分詞や分詞構文を学び、実際に使えるようになる。				●	○
	1月	Lesson 10	ディベートにおいて、他者の意見に正確に反論できるようになる。 助動詞について学び、実際に使えるようになる。				●	○
	2月	Lesson 11	社会問題等に関して、自分の考えを書く能力を身につける。 関係詞を学び、実際に使えるようになる。			●		
	3月	Lesson 12	より高度な社会問題に関して、自分の考えを書く能力を身につける。 名詞構文を学び、実際に使えるようになる。			●		

Listening, Reading, Writing, Interaction, Presentationの頭文字

●観点別評価

3観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
A	知識を問う問題に正解できる英文を正確に読み、情報を整理できる。学んだ表現や知識を、実際の会話等に活かせる。	自分の考えや意見を論理的に正しく英語で伝えることができる。他者と協力して、プレゼン等に取り組める。状況に応じて適切な表現を使用できる。	主体的・協働的に物事に取り組む姿勢が見られる。学習に対して、主体性や積極性が見られる。
B	基礎的な知識を問う問題に正解できる。英文をおおまかに読み、ある程度情報整理ができる。学んだ表現等を実際の会話等に活かせる場合もある。	自分の考えをある程度英語で伝えることができる。他者と協力して、簡単な活動に取り組むことができる。状況に応じた表現等を使えるような場面が見られ、努力もうかがえる。	主体性・協働性のどちらかが欠けている。また、学習に対して積極的だとは言えない。
C	基礎的な問題に正解できない。英文を読めず、情報整理もできない。学んだ表現や知識を実際に使用することができない。	自分の考えを英語で伝えることが難しい。プレゼンやディベート活動等に取り組めない。状況等に適した表現を使えない。	主体性も協働性も欠けている。学習に対して、受動的であり、意欲も見られない。
評価方法	定期考査 小テスト パフォーマンステスト	定期考査 パフォーマンステスト 発問等に対する答えややりとり	パフォーマンステスト 自己評価等の振り返り グループ活動への取り組み

評価 の	50%	30%	20%
---------	-----	-----	-----